

しきなん

敷島南小学校
学校だより No.5
令和3年5月26日
学校長 丸茂和也

♪「自立と協力」のために♪～5年生林間学校より～

5年生林間学校が5月20日(木)～21日(金)に行われました。出発時から天気が心配されましたが、テーマを改めて確認後、行ってきます！と元気に出発ができました。

入所の集い後、野外炊事を行いました。メニューはカレーライスで、火起こしから始めました。まきに火を付けるのに苦労しましたが、しっかりと行うことができました。初めてコッフェルでご飯を炊いたり、カレー作りに挑戦したりと、仲間との初めての食事作りでしたが、「協力」しながら、各班が個性豊かなカレーを完成させました。



冒険ハイクは雨のために一部内容を変更しましたが、それぞれが力を合わせコースを完了することができました。ヤッホーの丘ではそれぞれが自分の言葉を大自然に向かって叫んでいました。キャンプファイアーも雨のためにキャンドルサービスに変更をしました。ろうそくの灯がともる厳かな雰囲気の中で行われ、練習を重ねたスタンツも10班全てのびのびと行うことができました。夜もしおりの見ながらの自立した行動をすることができました。

翌21日(金)は、朝から風雨があり、大自然の中を歩くことはかないませんでした。ふれあいセンターに向かい見学をしました。その後自然の家体育館へ戻り、お楽しみの「パピコ」を食べました。みんなが、とってもいい顔をしていたと聞いています。

学校に戻ってきたときはさすがに疲れた表情でしたが、帰校式はきりっと行うことができました。ここでも5年生の努力と成長を感じました。

「自立と協力」というテーマを成し遂げる、子どもたちと担任が力を合わせて懸命に取り組んできました。努力が少しずつ実を結び、その過程で、子どもたちが本来もつ力が生き、一人一人の成長があり、絆を深めてきました。



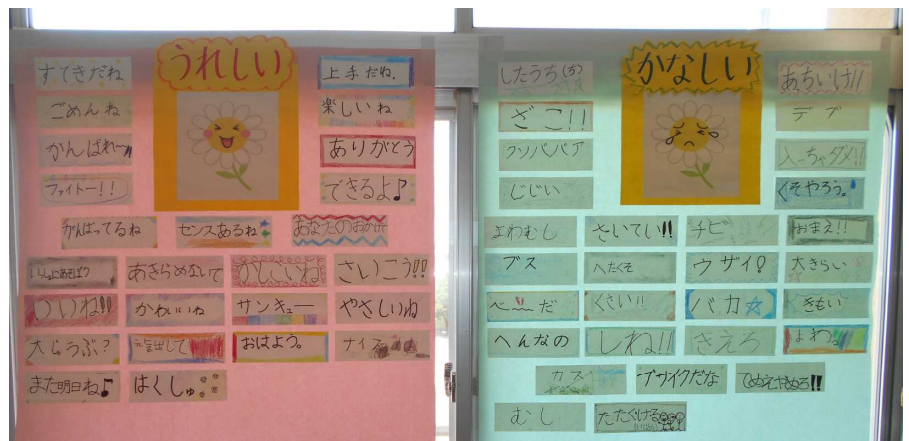
保護者の皆様には、日々の健康管理を始め多くのご理解ご協力をいただきました。おかげをもちまして林間学校を無事に、また成果を得る中で終わることができました。

この機会を得た「自立と協力」の心は必ず今後の学校生活に生きて、1年後の修学旅行やリーダー学年としての心の基礎となるものと確信しています。ご家庭のご理解ご協力に重ねて御礼申し上げます。



♪言葉のもつ力を生かして！～教室内の掲示より～♪

本校は22の学級があります。そしてその教室それぞれに子どもたちの作品や便り、担任の願いなど教室を彩る多くの掲示があります。ことばの大切さについて考えることができる2つの掲示をがりました。



↑3の1「うれしい」「かなしい」ことば

↑4の1「あいさつって」

また右図は、リンゴを半分に切って、片方には、きれいだね等の美しい言葉を、もう片方にはダメだね等のけなす言葉を1ヶ月かけ続けた後の画像です。違いは明らかです。科学的な根拠はまだ証明されていませんが、同じ実験を何度も繰り返した末のデータなので、信憑性はあるかと考えられます。



人は心の生き物であり、その心を伝えるのがあいさつやことばです。明るいいあいさつや「ありがとう」「できるよ！」などの言葉のもつ力を生かして、学校にいるみんなが心温まる、楽しいと思える学校にしたいという思いを強くしています。

前号の答え ♪それが大事♪

- (① 負けない) こと (② 投げ出さない) こと
- (③ 逃げ出さない) こと (④ 信じ抜く) こと

だめになるそうとき それが一番大事 涙見せてもいいよ それを忘れなければ



本校ではホームページを通じて、学校生活の様子を伝えています。ホームページの「お知らせ」のコーナーに最新の様子が掲載されています。是非アクセスしてみてください。

<http://www.city-kai.ed.jp/smscho/>

